

北海道経済産業局 情報提供 GX推進に向けた取り組みについて

令和7年1月

経済産業省 北海道経済産業局

1. 「GX推進戦略」（2023年7月閣議決定）に基づいた当局の主な取組

エネルギー安定供給の確保を大前提とした脱炭素の推進

①徹底した省エネの推進

- **改正省エネ法**に基づき、大規模需要家に対し提出が義務化された中長期計画書・定期報告書の作成指導や確認を通じ**非化石エネルギーへの転換を促進**
- **省エネの取組を周知し、省エネ診断や省エネ補助金の利用**を促すことを目的とした「省エネ座談会」を開催

②再エネの主力電源化

- **再エネ特措法等**による地域と共生した**再生可能エネルギーの導入、関係自治体との情報交換・連携の推進**を図ることを目的に「地域再エネ車座ミーティング」や「ワークショップ」を開催
- **洋上風力の有望区域では、促進地域への指定に向けた協議を行う**ため、国、都道府県、市町村、関係漁業者団体等の利害関係者、学識経験者等で構成される協議会の運営を支援
- **地熱資源開発促進**に向けて掘削調査や技術開発、地域との理解促進を図るための取組を支援

③原子力の活用

- 安全性の確保を大前提とした**泊発電所の再稼働に向けた理解促進**

④その他

- GXの取組推進に向けた**各地域の商工会議所・自治体等へ啓発**

2. 北海道経済産業局GX推進チームの発足（2024.8.30）

- 北海道・札幌市が「GX金融・資産運用特区」に決定されたことなどを踏まえ、北海道経済産業局において組織横断の『GX推進チーム』を発足し、GXの推進体制を強化。
- 本省管理職級を北海道GX推進官に任命したほか、関係機関（GX推進機構、NEDO、JOGMEC）の北海道窓口を設置し、TSH等外部とも連携を図り、案件発掘等に取り組む。

北海道経済産業局GX推進チーム(7グループ)

脱炭素電源グループ
(エネルギー対策課, 電力事業課)

北海道のポテンシャルを活かした再生可能エネルギーの導入や、安全確保を大前提とした原子力の活用について、自治体等との連携・理解促進を図る。

水素グループ
(資源エネルギー環境課, エネルギー対策課)

道内の水素・アンモニア活用拡大に向け、製造・供給拠点等のサプライチェーンの構築支援や、多様な規模・用途での水素等の需要創出を支援する。

CCSグループ
(環境・資源循環経済課, 資源・燃料課)

CCS関連技術の研究開発等の円滑な実施に向けた環境整備のため、地域との連携及び理解促進に取り組む、多様なCCS事業モデルの確立を目指す。

エネルギーマネジメント推進グループ
(資源エネルギー環境課)

再生可能エネルギーの効率的な活用や更なる導入を促すため、系統用蓄電池の導入やデマンドレスポンス等の取組拡大を支援する。

地域産業GX支援グループ
(地域経済課, 製造・情報産業課, 食・観光産業課)

食・観光やものづくり等の所管業種に施策情報を提供。また、データセンター等の設備投資を予定している事業者の脱炭素の相談等に対応する。

中小企業GX支援グループ
(産業振興課, 中小企業課, 経営支援課)

中小企業関係団体や金融機関等と連携し、中小企業・小規模事業者のカーボンニュートラルやGXの理解促進及び取組への支援を行う。


総括グループ (資源エネルギー環境課)

各グループの業務の進捗把握や情報共有のため、全体会議やグループ長会議の運営等、GX推進チーム全体の業務を円滑にするための企画・調整を行う。




GX推進機構：北海道デスク

- ✓ GX投資の推進
- ✓ 情報収集・発信
- ✓ 案件発掘 など




NEDO：北海道NEDOデスク

- ✓ GX関連プロジェクト発掘
- ✓ 次世代半導体支援
- ✓ スタートアップ育成 など



JOGMEC：洋上風力調査北海道連絡事務所

- ✓ 洋上風力サイト調査
- ✓ 地元自治体等との関係構築 など



Team Sapporo-Hokkaido

北海道、札幌市など21機関で構成された産学官金のコンソーシアム